小城市・江里山地区で棚田ボランティア・草刈り作業を実施西日本総合コンサルタント株式会社

当社は、6月17日、佐賀県遺産の「小城市・江里山の棚田」において棚田ボランティアで耕作放棄された田圃等の草刈り作業を実施しました。

当社は、昭和46年創業の総合建設コンサルタントの会社であり、地域活動の一環として、毎月1回、社屋周辺の県道・市道等のゴミ拾い清掃活動、年2回の河川草刈り清掃活動を実施しています。

本年から、県農山漁村課の呼びかけで、3月23日に江里山地区と「棚田ボランティアに関する協定書」を締結し、年2回の棚田ボランティア草刈り作業を計画していた。 社員数46名を4つに分けて、今回、福島裕充社長はじめ12名の参加で第1回目の作業実施となりました。

江里山地区は、約230メートル程度の標高に位置し、既に棚田の田植えがすみ、棚田に映える光と、早苗の緑のコントラストが美しく「参加者からは、心がいやされる」といった言葉が聞かれた。今回、地区の役員と一緒に、既に耕作が行われていない約12枚程度の田圃を草刈り機によっての草刈り作業を行いました。

昼食は、公民館で江里山地区の方が作った地産地消の弁当を美味しく頂き、江里山地区の江里口冶亀会長らから地区の歴史、棚田景観の取り組み等について、話を聞くなど、活発な交流、意見交換などを行いました。

江里山地区は、9月に棚田畦畔・法面に咲く赤い彼岸花が有名であり、イベント「ひがん花まつり」の前に、第2回目のボランティア活動が予定しています。



(江里山地区の皆さんとボランティア参加者との集合写真)



作業前の挨拶(左側:福島社長、右側:江里山地区・江里口会長)



(左:福島社長、右:江里口会長)



(草刈り機作業)



(鎌でイノシシ防護柵のカズラ等切り)



(草刈り機作業・ほぼ完了)



(作業休憩:おいしいお茶に満足)



(草刈り作業)



(耕作放棄田の草刈り作業完了)



(公民館で昼食: 地産地消の弁当)



(江里山の歴史、棚田の維持等の講話: 岡本力男さん)



(公民館での集合写真)



公民館に飾られていた (佐賀県遺産・認定書)



(全国農村景観百選認定書)



(美しい日本の村景観・受賞)

田植えが済んだ江里山の棚田

水に映えた光と、早苗のみどりのコントラストがとても美しい



9月のボランティアでは、棚田畦畔・法面に赤い彼岸花が咲くことでしょう!!

